

DAIKO
大光電機株式会社

取扱説明書

保存用

154-11E

工事店・電器店様へのお願い

この取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。

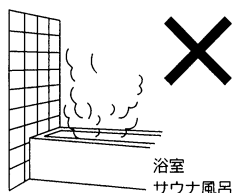
■安全上のご注意

△ 警 告

この器具は、一般通常環境(本説明書用語欄参照)の屋内据置専用器具です。下記の使用環境・条件では、使用しないでください。落下・感電・火災の原因になります。

- 一般通常環境以外の所
- 浴室
- 湿気の多い所
- サウナ風呂
- 水気のかかる所
- 傾斜面
- 屋外

使用環境に適合するか否かの判断が困難な場合は、お問合せください。



交流電源をご使用ください。また、電源周波数は器具銘板に従って正しく使用してください。感電・火災の原因になります。(インバータおよび白熱灯器具は50Hz・60Hz共用です。)

電源電圧は、器具銘板または本説明書に記載されている電圧±6%内でご使用ください。ランプ寿命が短くなるほか、部品が過熱し感電・火災の原因になります。

空調や風の影響を受ける所、火気等の近くでは使用しないでください。落下・感電・火災の原因になります。

不安定な場所で使用しないでください。落下・火災・転倒の原因になります。



ランプ、カバー等の着脱は、各部に異常のないことを確認のうえ、器具本体表示または本説明書に従って確실히行ってください。落下・感電・火災の原因になります。

器具施工および取付方向は、本説明書等に従って正しく行ってください。落下・感電・火災の原因になります。

配線部品を使用する場合は、破損していないことを確認のうえ使用してください。落下・損傷の原因になります。

安全機構が付属されているものは、必ず使用してください。また、器具の改造、部品の変更や異物を差し込んだりしないでください。落下・感電・火災の原因になります。

濡れた手で器具を操作しないでください。感電・故障の原因になります。

器具に他の荷重をかけたり、布や紙等の可燃物で覆わないでください。また、燃えやすい物を近づけたりしないでください。落下・感電・火災の原因になります。

電源コードは無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。また、差し込みプラグを抜く時はプラグを持って抜いてください。感電・火災の原因になります。

△ 警 告



長期間使用されない場合は、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。



黒化したりチラツキがでたランプは、新しいものと交換してください。また、ランプ交換やお手入れの際は、電源を切ってください。感電・焼損の原因になります。



煙・臭いなどの異常を感じたら、すぐに電源を切ってください。感電・火災の原因になります。工事店、お買い上げの販売店、または当社もよりの支店にご相談ください。



△ 注 意



器具や部品の取扱いは、丁寧に行ってください。また、ランプ着脱の際は、ランプホルダーやランプ支持バネ等を強く弾かないでください。落下・破裂・破損の原因になります。



照明器具には寿命があり、照明器具の取り替え時期の目安は、通常の使用状態においては、約8～10年です。外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をお勧めします。

器具本体表示または本説明書に従って、6ヵ月に1回定期的に保守、点検を行ってください。また、3～5年に1回は有資格者に点検を依頼してください。点検を行わずに長時間使用しますと、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。一般的な使用条件に比べて周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C8105-1 解説による。)



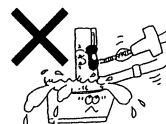
点灯中や消灯直後のランプや器具は高温になっていますので、手を触れないでください。火傷の原因になります。



部品交換の際は、器具本体表示または本説明書に記載されたものの以外は、使用しないでください。落下・感電・火災の原因になります。



器具、ランプの汚れは、乾いた布等で拭き取ってください。水洗いをしますと、感電・故障の原因になります。



■商品についてのご相談・お問合せ

商品のお問い合わせ、修理、アフターサービスのご相談は、器具本体に貼付している器具銘板で品番をご確認のうえ、お買い上げいただきました販売店、工事店、もしくは下記の相談窓口までご連絡ください。

商品についてのご相談窓口	修理・アフターサービスのご相談窓口 (ダイコーエンジニアリング株式会社)
TEL (072) 965-3427	TEL (06) 6731-1286

※電話番号は変更になることがありますので、予めご了承ください。(平成19年4月1日現在)

本社 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋 3-2-7 高麗橋ビル
TEL (06) 6222-6240 (代)

(裏面もご覧になって正しくご使用ください。)

DST-35569

屋内
据置専用器具

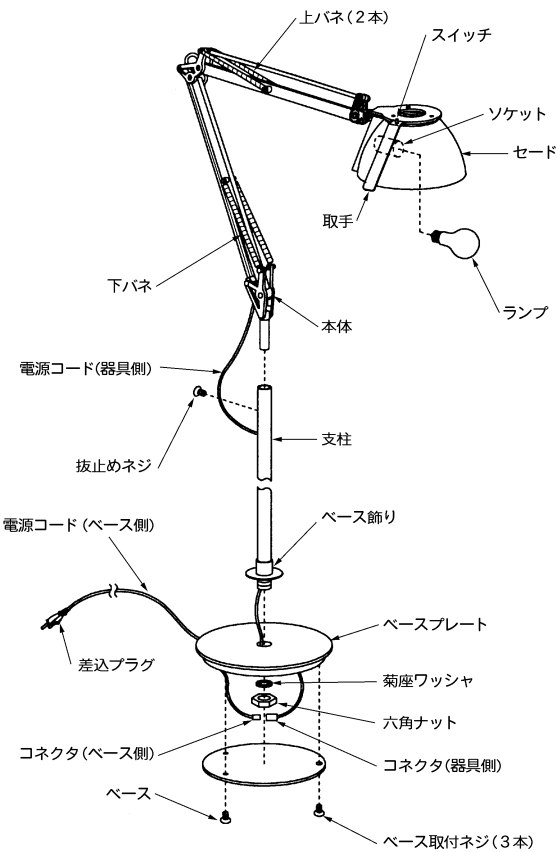
154-11-35569A

仕様

屋内据置専用器具です。
器具の取付けは各部の名称欄に図示した方向でご使用ください。
スイッチ付きです。
可動範囲 灯具 首振り 上70° 下85°
回転 270°
アーム 回転 左右各150°
安全スイッチ付。

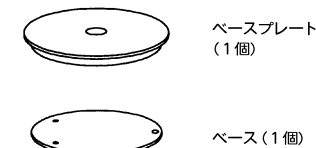
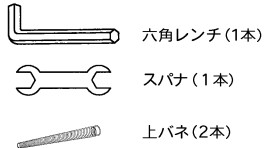
品番	DST-35569
電源電圧	100V
消費電力	60W
適合ランプ	ミニクリプトン球 PS形 100V 60W×1灯 E-26
器具重量	約9.0kg
電源接続	差し込みプラグ

各部の名称



※上図は器具の一部を簡略化しています。

付属部品

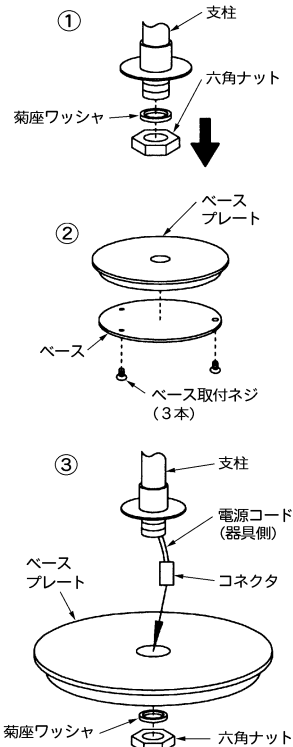


取付方法

1. ベースプレートの取付け

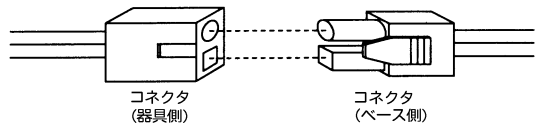
プラスドライバーをご用意ください。

支柱の六角ナット、菊座ワッシャを取外してください。
ベースプレートからベース取付ネジ(3本)をプラスドライバーで緩めて、ベースを取外してください。
電源コード(器具側)をベースプレートの中心穴に通してください。
支柱とベースプレートから出ている電源コードの方向が同じ方向になるように、支柱をベースプレートの中心穴に合わせて、最後まで確実に差し込んでください。
ベースプレート裏側から支柱に菊座、六角ナットの順でセットし付属のスパナで最後まで確実に締め込んでください。



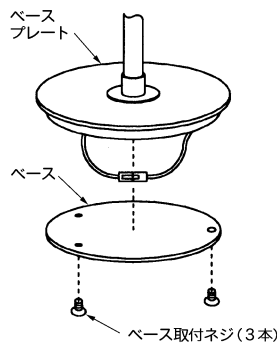
2. コネクタの接続

コネクタ(器具側)に合わせてコネクタ(ベース側)を接続してください。



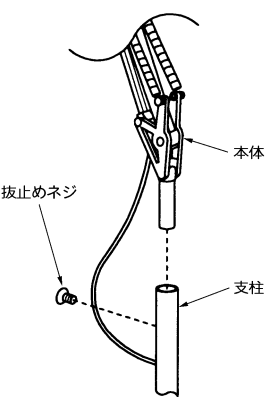
3. ベースの取付け

ベースプレートにベースを合わせてプラスドライバーで、ベース取付ネジ(3本)で確実に取付けてください。
取付が不十分だと、転倒の原因となります。



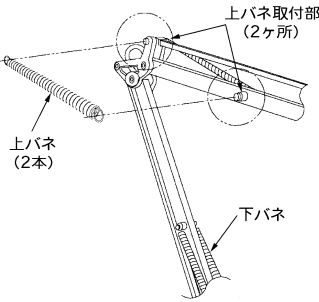
4. 本体の取付け

本体を支柱の取付穴に差し込んでください。
支柱の横穴にプラスドライバーで付属の抜止めネジ(1個)を最後まで締め付けてください。



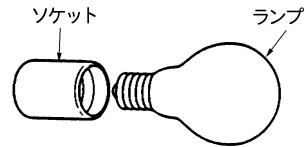
5. 上パネの取付け

付属の上パネ(2本)を本体上部の上パネ取付部(2ヶ所)に伸ばしながら取付けてください。



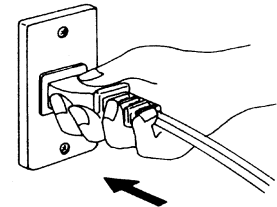
6. ランプの取付け

ランプをソケットに合わせて、最後まで確実にねじ込んでください。



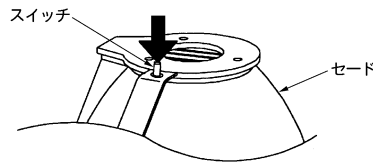
7. 電源の接続

プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。

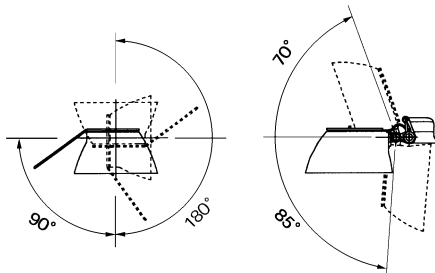


8. ご使用方法

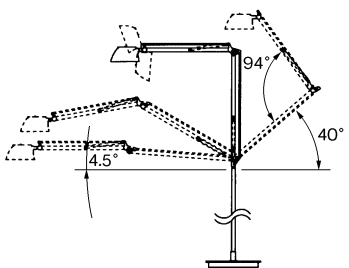
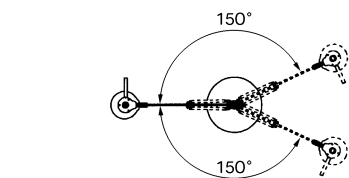
点灯、消灯は、スイッチを押してください。



可動範囲 灯具 首振り 上70° 下85°
回転 270°



アーム 回転 左右各150°



ご使用方法

点灯、消灯は、器具に装備のスイッチで操作してください。

おことわり

取付面が充分乾燥してから器具を取付けてください。取付面の乾燥が不十分だと、器具のメッキ部や塗装部が侵されたり、絶縁不良の原因になります。
器具に殺虫剤等をかけないでください。カバー、グローブ等の落下・変質・変色の原因になります。
点灯時、消灯後には、若干のきしみ音が発生しますが、異常ではありません。

保守・点検

1. 6カ月に1回程度、清掃および点検を行うことをおすすめします。点検は、次の項目にもとづいて行ってください。

(1) 点検事項

正常に点灯しますか。
スイッチは、正常に切替りますか。
天井との取付け部、各部品の合わせ目に異常なガタつき、ゆるみはありませんか。
可動部は異常なく動作しますか。
異常な臭い、音、発熱はありませんか。
ガラス、プラスチック部品等に、ヒビ、割れ、変形等が発生していませんか。
不明な点および異常を感じた場合は、速やかに電源を切って、販売店、工事店、または当社もよりの支店にご相談ください。

(2) 清掃

器具やランプにホコリがつくと、明るさを損なうばかりでなく、器具自体の寿命を短くします。

清掃箇所	清掃方法
金属メッキ処理 金属塗装処理	傷つきやすい部分ですから、柔らかい布で1～2回軽く拭いてください。
アクリル プラスチック	30～40度の薄めた中性洗剤を使用し、洗剤が残らないようによく水洗いをしてそのまま乾かしてください。乾いた布で拭くと静電気が生じ、ホコリがつきやすくなります。(但し、金属部は除く)
木・竹・籐 布・和紙	こまめにハタキや柔らかいハケ、ブラシでホコリを落とし、目の細かい柔らかな布で軽く拭いてください。
ガラス	中性洗剤またはスプレー式ガラスクリーナーを使用し、スポンジ等で水洗いの後、自然乾燥してください。消しグロブは素手で触ると指紋がつきます。ゴム手袋等を使用してください。

ガソリン、シンナー、みがき粉、サンドペーパー、たわし等は使用しないでください。

2. 異常時の処置

定期点検により発見された不具合のうち、消耗部品(ランプ、電池等)交換部品(パネル、バックン等)は、速やかに販売店、工事店にご相談のうえ、適合品と交換してください。

また、安定器、配線部品等は、定格電圧、常温、1日当たり10時間使用を想定した場合、約8～10年が交換の目安です。新規の器具と交換するか、または当社もよりの支店にご相談ください。

(裏面もご覧になって正しくご使用ください。)